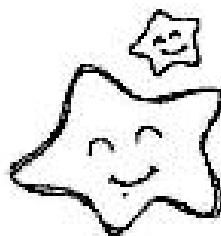


QSK

にぬふあぶし

No.302 ^ね子の方向の星(北極星)



宜野湾市地域活動支援センターはびわんだより

～ マスクマンより ～

はじめましてマスクマンと言います。

僕は、はびわんで「宇宙船カネハマ号」に乗船させてもらっていて、施設長である兼濱さんの行うイベントにほぼ全て参加させてもらっています。ラジオ(『でーじちゃーころびーカフェ』)や美化活動「ごみコロリ」に参加をし、以前やっていた子ども食堂にも参加しました。ピアサポート活動では、電話相談や職員への電話の取り次ぎ、そして来所した方の対応等をしています。

電話相談で気をつけている事は、出来るだけ相談者のガス抜きになるように話を拝聴する事と結論を言わないようにする事、そして相手が憑き物が落ちたような状態になってくれる事を心掛けています。

電話相談で相談を受けていると、相談相手が妄執的な思いにとらわれている事があります。その時、客観的視座になっていない話を聞くと、「自分もそんな状態におちいつている時があるな」と反省します。共感力が大事だと思いました。

自分は高齢者デイケアで働いているのですが、デイケア利用者やピアサポ相談者にありがとうと言われると素直に嬉しく、自分自身も憑き物が落ちたような清々しい心持ちになります。

人と人との関わりで自分自身を再更新しているような新鮮な気持ちになるのは良い事だと思います。

これからも宇宙船カネハマ号に乗船していきたいなと思います。

